



やんちゃ盛りの三人兄弟が住む、千曲の家。
この家で感じる快活さは、家じゅうに溢れるみんなの笑顔はもちろん家族が育てた山の木や、手作りしたステンドグラスなど至るところに家族のあたたかな想いが込められているからこそ。にぎやかなT様邸を訪ねました。



コッパくんのお宅訪問

Coppa's Home Visit

No.97



T様ご家族／ご夫婦と息子さん3人
建設地／千曲市 営業／上條友梨
竣 工／H30年2月 I C／柳澤悠子
敷地面積／95.68坪 プランナー／片桐寿美
延床面積／41.58坪 施工／脇坂奈緒



工房信州の家の決め手は
なんでしたか？

ご主人 住宅公園で、はじめは有名な大手メーカーを何社も見ました。どれも今どきのお洒落な家で、決して悪くはないけれど決め手に欠ける...とっていました。

奥様 でもはじめて工房信州の家を見学したとき、子どもたちの反応がまるで違いました！ぬくもりある木の感触が嬉しくて、吹抜けや土間などの面白い空間に大はしゃぎ。子どもが無邪気に喜ぶ姿は、とても印象深かったです。

ご主人 最後の決め手は、自分の山の木が使える、工房信州ならではの取り組みです。実家の山に祖父が植えたスギの木があり、父から家づくりに使うことを勧められて。

「地元の大工なら使えるぞ」とも言われたのですが、伐採から乾燥、製材、工事までの仕組みがしっかりして実績のある工房信州なら安心だと思いました。父は伐採の日も一緒に山へ入り、工事中も私たち以上に現場を気にかけてくれ、最後には「良い家になった」と言ってくれて嬉しかったです。



お住まい心地はいかがですか？

奥様 子どもたちがのびのびしていますね。子ども室と吹抜けを大きな障子でつながげたので、上下で声をかけあって楽しそうに遊んでいます。土間サロンも子どもたちの居場所にぴったり。おやつを食べて汚れてもいいし、摘んできた草花や獲ってきたクワガタを置いておいても平気だし、縄跳びの練習もできちゃう。土間なら気兼ねなく何でもできて、重宝しています。



ご主人 私は朝、以前はギリギリまで寝ていましたが、この冬は薪ストーブが楽しみで5時起きてした(笑)。火を眺めていると、不思議と落ち着くんです。夜の晩酌も、薪ストーブでお燗をすると格別。来シーズンのために薪づくりをしたり、毎日充実しています。



ご実家の山の木が立派な柱と梁になり、住まいの中心に美しく映える。



担当 柳澤悠子

ポイントは、なんといっても家族総出で作ったステンドグラスです。賑やかで楽しい、T様ファミリーらしい仕上がりになりました！

Focus on the Owner!!

4日間かけて手作りしたステンドグラスが、住まいのあちこちに。個室の建具にはめ込んだのは、それぞれのイニシャルがモチーフの作品。デザインも色合いも息子さんたちと一緒に決めた、思い出の一品。



個室にこもらないようにと、一階ダイニング横に設けた勉強コーナー。三人並んでゆったり作業ができる。



黄色の三和土仕上げで明るい印象の土間サロン。木製のペンダントライトがインテリアのポイントに。



キッチンから家じゅうが見渡せる、明るい対面キッチン。

